

# 足尾の山に緑を！

## 埼玉県連七十一名爽やかに植樹体験

旧足尾銅山の「第十三回春の植樹デー」に参加して。

四月二十七日(日)、日光市足尾町・大畑沢緑の砂防ゾーンで地元NPO「足尾に緑を育てる会」が主催する春の植樹デーに埼玉県連として初めて参加した。

# 埼玉労山

埼玉県勤労者山岳連盟機関紙 発行:武笠真次  
〒336-0011さいたま市浦和区高砂 4-1-5ふじビル2階 編集:青木 正

が増え、本年は総勢千五〇名で六〇〇本の苗木を植樹したとのことである。当日は前日の雨は上がり、西部ブロックは大型バスで他の三ブロックは乗用車・列車で開会式会場に集合した。会場は旧足尾製錬所を通り過ぎ渡良瀬川上流の足尾ダム付近にあり、そこから見える山々は全て「はげ山」で想像を絶する風景だ。

NPO代表者挨拶の後、お馴染みである栃木県出身の立松和乎さんがいつものニコニコ顔で来賓挨拶。植え方の説明後いよいよ植樹場所へ移動。我々は埼玉労山の旗を先頭にして八三〇段の最上部をめざした。階段下で苗木が三丁四本入ったビニール袋をぶらさげて登る。急斜面でフーフと数えながら登り四〇〇段で休憩。日頃、登山で鍛えているものの結構きつい。眼下は渡良瀬川沿いの旧足尾製錬所の残骸や旧住宅が一望できるが何ともいえない異様な光景だ。最上部は既に植付け完了しており、我々労山仲間はその直下で(標高約一〇〇〇m)慣れない手つきであるが根付いて枯れないように心を込めて一本一本植える。最上部からは松木沢や残雪の袈裟丸山が眺望出来た。

下山後会場で地元が用意してくれた美味しい豚汁を頂きながら昼食をした後、足尾ダム下の「足尾環境学習センター」を視察した。武笠理事長から来年もこの植樹デーに県連として参加する決意表明があった後、足尾の歴史と自然を紹介するシアターを視聴しセンター館前で参加者全員の集合写真を撮り、来年の当地での植樹活動参加を誓って解散した。

【事務局】峠山の会・林歩歩富士見山の会会長交代。大澤前理事長、全国理事として承諾・推薦。  
【七】会のHPの充実、県連HPの開設を目的に講習会を開催予定。各会へ講師依頼。  
【女性】女性委員会主催交流ハイクを予定。千葉県連とも交流(五月十八日)  
【ハイキング】秋に心拍実験登山を計画。  
【自然保護】春の植樹デー(足尾)協賛金を計上。(四月二十七日)  
【救助隊】四月二十一日総会。隊長に徳重副理事長就任  
【登山学校】四月十四日準備会。五月十七日開校式  
【登山ゼミナール】会計報告。独立採算制。

【協議事項】  
登山学校・参加予定8名。更に生徒募集。パンフレットを山用品店に置く。  
クリーンハイク  
六月一日  
西部：西吾野周辺。  
南部：芦ヶ久保丸山。  
中部：大高取山。  
北部：鐘撞堂山  
第一回評議会 六月二十二日  
さいたま市民会館おみや。  
開催十三時。栃木県連・野木山想会と経験交流集会を予定。  
遭難防止・安全教育担当者

会議 六月二十二日。さいたま市民会館おみや。開催十時。次回の会議でGWのヒヤリハットなど最新の報告を行う。  
第四十一期役員紹介  
理事長 武笠真次(登山学校) わらび山の会  
理事長就任後埼玉労山フェスタ成功と四十一期総会を無事迎えることが出来たことを深くお礼申し上げます。記念誌発行まであと数月となりましたが記念誌各会の紹介へ原稿のご協力有り難うございました。六月には記念誌発行を目標に只今、記念誌委員会メンバー一同奮起しております。今年は二年目です。全県会員の皆様にご迷惑をお掛けしますが仲間同士の助け合いで「明るく楽しく安全に」をモットーに活動方針でもある安全登山に取り組んでいきたいと考えています。  
副理事長 徳重博文 (登山ゼミナール・救助隊長) 大宮勤労者山岳会  
副理事長 矢崎辰雄(組織) ハイキングクラブ上里  
体力・技術・経験・好みに合わせた多様な山行を、会員の自主性・自発性を引き出し企画できるクラブを増やしたい  
副理事長 佐藤久子 (登山学校・ハイキング) 三郷山の会  
明るく・楽しく・安全に！五十周年めざしてスタートです。



### 救助隊

## 救助隊総会報告

四月七日(月)十九時〜埼玉県労働会館(浦和)で〇八年度埼玉労働山救助隊総会が開かれました。

### 二〇〇七年度活動報告

〇七年度の目標を「実働部隊の組織レスキュー技術向上を計り、併せて隊員個々の技術向上を充実させ、緊急出動体制」を確実なものにする。「新しい救助技術・装備・器具の円滑なる装着・活用技術の習得するため、定期的に学習と訓練を続ける。救助活動の任務別救助体制をより確実にする」ため各訓練に取り入れる。

「各会への事故対策啓蒙、救助隊へは各隊員の意志の疏通、救助組織力の充実や隊員個人の基本技術の底上げ、それぞれ役割分担時での専門ノウハウの習得等、訓練参加メンバー全員の出動が可能な組織作り」において活動してきました。また、「ひと県単位では十分な組織能力を持つまでにはなかなか至らないという現実から、同様の事情を持

つ近県組織との連携は今後不可欠だと思います。その事から、今後も積極的に捜索シミュレーション等の機会を、各県合同という形で進めたいと思います。

救助隊組織の出動そのものはありませんでしたが、救助隊の役割として、遭難防止対策も今後の重要な軸にして行かなくてはいけないと感じています。

救助隊訓練は、捜索の想定を軸に梱包、搬出技術、状況に適した搬出方法、または捜索の組織形態の確認など、現在の埼玉労働山救助隊が持つ能力の確認と、関東他県(神奈川県、千葉、東京)との交流訓練を推し進める等救助隊の技術交換の場を作りました。

隊員三十九名でスタートし、訓練五回、机上学習会4回、隊員親睦山行一回を実施した。入隊一名、退隊二名、年度末総員三十八名になりました。隊員の高齢化を考えると、来期も継続して若手隊員の募集を各会にお願を続けます。

### 二〇〇八年度活動方針

実働部隊の組織レスキュー技術向上を計り、併せて隊員個々の技術向上を充実させ、緊急出動体制を確実なものにする。新しい救助技術・装備・器具の円滑なる装着・活用技術の習得するため、定期的に学習と訓練を続ける。救助活動の任

務別救助体制をより確実にするため各訓練に取り入れる。

各会への事故防止対策啓蒙、救助隊へは各隊員の意志の疏通、救助組織力の充実や隊員個人の基本技術の底上げ、それぞれ役割分担時での専門ノウハウの習得等、訓練参加メンバー全員の出動が可能な組織作りを目標にしたいと思えます。また、ひと県単位では十分な組織能力を持つまでにはなかなか至らないという現実から、同様の事情を持つ近県組織との連携は今後不可欠だと思えます。その事から、今後も積極的に捜索シミュレーション等の機会を、各県合同という形で継続して行きたいと考えています。

主な活動及び訓練内容  
● 岩場(含む沢)での搬出訓練  
● 雪山での捜索と搬出  
● 机上学習会  
● 近県救助隊との技術交流  
● 捜索から救出・搬出・後方班の総合シミュレーション

● 登山学校への技術・学習の協力と講師派遣  
● 加盟各会へのセルフレスキュー技術の啓蒙・講師派遣  
● 全国救助隊・関東ブロック交流会に参加  
● 救助隊リーダークラス・若手クラス育成訓練  
● 捜索現地における伝達手段の無線資格習得

### 2008年度役員体制

代表	武笠真次(わらび山の会)	県連理事長
隊長	徳重博文(大宮労働山)	県連副理事長
副隊長	柴山利幸(ハイジアルペンクラブ)	
顧問	井芹昌二(岩つばめ)	全国副理事長
事務局長	三宅宣之(桒歩歩富士見山の会)	
会計	谷脇京子(大宮労働山)	
事務局員	若木由和(上福岡やまなみHC)	県連理事

### 県連ブロック責任者

南部ブロック	尾手利雪(三郷山の会)	県連理事
西部ブロック	小野仁子(上福岡やまなみHC)	
北部ブロック	浅見政人(熊谷トレッキング同人)	
中部ブロック	軽部章(浦和山の会)	

事務局員	尾手利雪(三郷山の会)	県連理事
事務局員	長谷川貞子(所沢ハイキングC)	県連理事

### みんなの歌

### 夏の思い出 歌詞 江間 章子 作詞

(1) 夏が来れば 思い出す 遥かな尾瀬 遠い空  
霧の中に 浮かび来る 優しい影 野の小道  
水芭蕉の花が 咲いている  
夢見て咲いている 水のほとり  
石楠花(ジャクガ)色に 黄昏(タガ)れる  
遥かな尾瀬 遠い空

(2) 夏が来れば 思い出す 遥かな尾瀬 野の旅よ  
花の中に そよそよと ゆれゆれる 浮き島よ  
水芭蕉の花が 匂っている  
夢見て匂っている 水のほとり  
まなこつぶれば なつかしい  
遥かな尾瀬 遠い空

一面に続く  
理事 長谷川貞子

(女性委・登山学校)

所沢ハイキングクラブ

理事三年目。活動を通じ、たくさん仲間と知り合うことができ楽しんでいきます。

今年も女性委員を担当します。

理事 廣岡美恵子

(財政・女性委)

山遊会ピスターリ

県連理事になって財政担当。

訳もわからず金庫番(お金の出し入れ)をしている内なんとなく流れが見えてきた一年です。会員への報告、理解、協力を得て少しでも県連にかかわっていきたいと思います

理事 若木由和  
(救助隊・登山学校)  
上福岡山なみハイキングC

監事 上田光子  
川越トレッキング

監事 千葉鉄男  
深谷こまくさ山の会

編集後記  
四月五日に太田金山へ七人で行ってきました。(桒3・新座2・あすなる1・三郷1)桜満開の下で山の歌や、沢山の肴や酒で盛り上がりました。五月三日は鳳凰・南御室小屋では、桒・所・大宮・ハイジの四クラブが偶然集まりました。残雪の鳳凰・白峰・富士が見事でしたよ。一三五号締め切り六月五日、印刷九日です。クリーンハイクもみんなが集まりましょう! (ア)